

NEXT 長崎人材育成事業 農業法人と農業関係高校との意見交換会

1. 日時 令和7年5月16日（金） 14：30～15：30
2. 場所 諫早農業高校
3. 参加者 （諫早農業）校長、副校長、教頭、（島原農業）校長、農場長
（北松農業）校長、農場長、（西彼農業）校長、農場長
（大村城南）校長、農場長
（農業経営課）課長、主任主事、（農業大学校）副校長、
（農業法人）7名、（長崎県農業会議）専務理事、係長、
（高校教育課）参事、係長、主任主事
4. 意見交換のテーマ
 - 学校等並びに法人の実態について
 - 農業法人への雇用就農増加に向けた取組について
 - 今後の農業の学びや農業人材育成に必要なこと

<学校側の意見>

○進路選択・生徒の傾向

- ・農業関連以外では、製造業・販売業・福祉分野などへの就職が多い
- ・生徒は求人票の給与・休日・賞与など数値条件で選びがちで、仕事内容本位で選んでほしいと考えている
- ・県内就職・自宅通勤志向が強まっている
- ・保護者の意向が強く、生徒自身が決めきれないケースが増えている

○インターンシップ・職業体験

- ・インターンシップは希望制で実施
- ・学校農場や乳牛管理など校内実習があり、全員一斉実施が困難。
- ・過去に全員実施した際は、ミスマッチの発生、受入先確保の難しさ、交通手段・移動費の課題があった
- ・夏休みの実施が基本だが、農業法人側の繁忙期との調整が課題

○生徒育成・教育面の課題

- ・就職後に続く生徒と続かない生徒の差を縮めたい
- ・コミュニケーション力の認識が生徒側と大人・企業側で大きく異なる
- ・農業教育を通して社会性、継続力、感性を育てたい
- ・非農家出身の生徒が増えており、農業の可能性や魅力を十分に伝える教育が必要
- ・見学や説明を受けたくても、移動手段（足）がないため、来校説明への期待が高い

<法人側の意見>

○採用・人材像について

- ・新卒人材は二極化している
- ・自立心が強く数年で独立する優秀層と学生気分が抜けず、責任ある仕事を避ける層
- ・コミュニケーション力不足を強く感じている
- ・基礎学力は農業の現場でも必要

○インターンシップ・職業体験

- ・インターンシップは雇用につながる効果が高い
- ・見学・体験を通じて新卒採用につながった事例あり
- ・お客様対応的に「良い面だけ見せる」体験ではなく、仕事の厳しき、現実の働き方も含めて知ってもらう必要がある
- ・長期休暇（夏休み・GW）での受入れは法人によっては受入れ可能

○働き方・待遇・環境整備

- ・土日休みが難しいのは農業の課題だが、週休2日、休日日数の確保ができれば生徒は大きな抵抗はないとの話を聞く
- ・住宅補助・車貸与など福利厚生充実が若手定着に有効とのことであるので検討していきたい
- ・外国人労働者と一緒に働く環境について、生徒・保護者のマイナスイメージを払拭するため、実際の職場雰囲気を見せたい

○農業の将来・産業としての視点

- ・規模拡大＝経営拡大ではなく、経営センスが重要
- ・スマート農業は一部取り入れられつつあるがドローン、AI管理など、まだ発展途上
- ・ロボットでは代替できない作業が多く、人の仕事としての価値をPRしていきたい
- ・今後は、雇用就農者が独立し、のれん分けや業務提携で地域農業を支える形を支援



法人会長あいさつ



農業高校部会長校長あいさつ



意見交換



集合写真

<アンケート結果>

○今回の意見交換会はいかがでしたか（1つ回答）

| | |
|-------------|----|
| ● よかった | 10 |
| ● だいたいよかった | 1 |
| ● あまりよくなかった | 0 |
| ● よくなかった | 0 |



○意見交換会の感想について

- ・法人の方々の生徒に対する印象などが聞いて大変参考になりました。
- ・お互いの情報や意見を出し合い、改善される方向性を見出せる会だと思います。大変良かったです。毎年この会を続けて、少しずつ改善されて、今時の農業や生徒の現状の知識を深めていければ良いと思います。
- ・前向きな意見が多く、連携の重要性を感じた。
- ・農業法人側の率直な意見を拝聴し、今後の方向性について意見をまとめることができたと思います。
- ・本会が始まって数年経過したが、徐々にお互いの状況が理解できる場となっていると感じました。農業法人の処遇改善も徐々に進んでいるので、学校側もインターンシップ等を積極的に実施し理解を深める必要があると感じました。
- ・農業法人の就職や仕事についての現状や生徒や学校に対する要望など生の声が聞いたことは大変参考になりました。
- ・それぞれの立場、それぞれの視点からの意見交換や情報共有が図られ有意義であった。
- ・意見を言いやすい雰囲気、どのようにすれば生徒に農業法人をもっと知ってもらえるか具体的方法を話すことができ有意義なものであった。

○これから農業を仕事として考える場合、どのような能力が必要だと思いますか（2つ回答）

*経済産業省：社会人基礎力12の項目から

| | |
|---------------|---|
| ● 主体性 | 5 |
| ● 働きかけ力 | 0 |
| ● 実行力 | 3 |
| ● 課題発見力 | 0 |
| ● 計画力 | 2 |
| ● 創造力 | 4 |
| ● 発信力 | 3 |
| ● 傾聴力 | 0 |
| ● 柔軟性 | 3 |
| ● 状況把握力 | 5 |
| ● 規律性 | 0 |
| ● ストレスコントロール力 | 1 |

